

高校生向けキャリア教育プログラム 「Catch Your Dream」無料授業のご案内

2022年3月吉日

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

各 位

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、ジュニア・アチーブメントの活動に深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。さて、これまで中学生、高校生対象として親しまれてきたキャリア教育プログラム「Catch Your Dream」について、教育段階に合わせて教材を刷新し、新たに高校生を対象とする「Catch Your Dream」を準備しましたので、無償出張授業のご案内を申し上げます。以下ご高覧賜り、お気軽にお問合せ・お申込み下さい。

敬具

「Catch Your Dream」とは

経営コンサルティング、テクノロジー・サービス、アウトソーシング・サービスを提供するグローバル企業であるアクセンチュア株式会社の支援のもとに開発した、ジュニア・アチーブメント日本のオリジナルプログラムです。グループワークや、社会人へのインタビューを通し、自分の将来像に通底する価値観について理解するとともに、他人の価値観への理解・共感を得ること、また将来像に向けたアクションについて考えられるようにすることをねらいとしています。進路指導や、キャリア教育にご活用いただけるプログラムとなっております。

対象

高校 1～3 年生

主な内容と所要時間

学校の授業時間(1 コマ 50 分間)を想定した内容です。STEP1 は事前に実施し、STEP2～4 は本番当日に連続して実施します。時間に制約がある場合は、STEP1～3 のみを実施することも可能です。

STEP1 (50 分間):「見つめよう、わたしの価値観・得意・好き」(事前学習もしくは宿題)

ワークシートをもとに自己分析を行い、自分が大切にしたいこと(価値観)、自分が得意とすること、自分が好きだと思うことに目を向け、そこから自身が将来実現していきたいことを導き出します。クラスメイトと対話をしながら記入すると考えが深まるため、事前学習として1コマ確保されることを推奨しますが、授業時間の確保が難しい場合は宿題としての実施でも構いません。なお、必要な資料は事前にご担当の先生にお渡ししたうえで、学校独自にてご対応頂きます(このSTEP実施のための講師派遣はございません)。

STEP2 (50 分間):「聞いてみよう!先輩社会人の人生の意思決定」

小グループに分かれて社会人へのインタビューを実施し、社会人がこれまでの人生において何を大切にし、どのような価値観や判断基準で人生の意思決定をしてきたのか、ご経験を話して頂きます。職業理解や業界理解で

はなく、人生の意思決定に焦点を当てることで、価値観や判断基準が多様であること、自身の価値観や判断基準(自分軸)に沿った人生の意思決定が重要であることに気が付きます。

STEP3(50分間):「イメージしよう!社会人のわたし」

STEP2 で先輩社会人から学んだことを踏まえて、自身の将来像についてワークシートに描き出します。社会人になった将来の自分は自身のやりたいことをどのように実現しているか、どのような働き方をしているか、どのような生活をしているかなど、自身の将来像について総合的に考えます。小グループで対話をしながら進め、グループを担当する社会人が適宜相談に乗りながら作成をサポートします。

STEP4(50分間):「探してみよう!わたしに必要なスキル」

将来社会に出てプロフェッショナルとして活躍していくために必要なスキルについて考察します。また、社会人から経験談を伺い、社会で必要となるスキルについて学ぶとともに、高校生のうちから伸ばしていけるスキルについて認識します。さらに、これからの社会で必要となるデジタルスキルについても考察を行います。最後に、自身が思い描いた将来像に近づいていくための短期的目標と長期的目標を立てグループで共有します。



本授業は、ジュニア・アチーブメント日本のスタッフおよび協賛・協力企業の社員ボランティアが講師を務めます。学校にお伺いする出張授業を基本としておりますが、遠方の場合や感染症の状況次第ではオンラインでの実施とさせて頂く場合もございます。また、授業におけるICTの活用推進や社会人の多様性の確保のため、社会人の一部がオンラインで参加する場合もございますので、予めご了承ください。

Catch Your Dream 参加生徒の声

- ・ 就職したらそこで終わりではなく、そこが始まりなんだと気が付きました。
- ・ 学校の先生や親以外の社会人とお話できるのはとても新鮮でした。

出張授業お申込み

授業希望日の1か月以上前までに必要事項を記載の上、Eメールで kkana@ja-japan.org までお申込み下さい。

- ① 学校名・住所・電話番号
- ② ご担当教諭氏名
- ③ ご担当教諭Eメールアドレス

- ④ 実施希望日、開始時間・終了時間(候補日を複数お知らせください)
- ⑤ 対象学年・人数・クラス数

※事前に授業内容や生徒の皆さんの日頃の様子の確認など、打ち合わせをさせていただきます。

※各ステップで使用する教材はジュニア・アチーブメント日本よりご担当の先生方に事前にデータをメール等にてお送りし、可能な限り学校にて必要部数を印刷して頂きます。

※当日の様子を撮影・学校ホームページなどで公開される際には、必ず事前にご連絡下さい。

※所定のお申込み数を越えた場合はご希望に添えない場合がございますので、お早めにお申し込み下さい。

主催

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

特別協賛

アクセンチュア株式会社

協賛

JBN インターナショナル (株)

協力(50音順)

カーライル・グループ

チューリッヒ保険会社 チューリッヒ生命

ファクトセット・パシフィック

マーシュ・アンド・マクレナン・ジャパン

お申込・お問合わせ先

〒140-0001 東京都品川区北品川3-9-30 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本

電話 090-6942-7686 Eメール:kkana@ja-japan.org 担当:川島

ご参考

◇ ジュニア・アチーブメントについて

1919年に米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は1995年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。

社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質(主体的に社会に適應できる力)を育むための支援を提供しています。詳しくは、ウェブサイト www.ja-japan.org をご参照ください。

◇ アクセンチュアについて

アクセンチュアは、ストラテジー & コンサルティング、インタラクティブ、テクノロジー、オペレーションズの領域で、すべてにデジタルの力を組み込んだ幅広いサービスを提供する世界最大級の総合コンサルティング企業です。世界最大の規模を誇る先端技術とインテリジェント・オペレーションセンターのネットワークに裏打ちされた40を越す業界に向けて、豊富な経験と専門スキルを生かしたサービスを提供しています。アクセンチュアでは、世界120カ国以上のお客様に対して、50万9,000人の社員による継続的なイノベーションによ

って、お客様のパフォーマンス向上と、持続的な価値創出を支援しています。

アクセンチュアの詳細は www.accenture.com を、アクセンチュア株式会社の詳細は www.accenture.com/jp をご覧ください。

◇ アクセンチュア株式会社の企業市民活動「Skills to Succeed」について

アクセンチュアは、事業活動を通じて培った「人材のスキルを高めるノウハウ」を生かし、Skills to Succeed (スキルによる発展) と呼ぶ全世界共通の社会貢献テーマに取り組んでいます。「2020 会計年度末までに世界中で 300 万人に就業や起業に関わるスキル構築の機会を提供すること」を目標に掲げ、高い実行力を持った NPO 法人と協力して、国や地域の実情に合わせて選択した「人材スキルの向上」に関わる様々な活動を推進しています。日本においては、グローバル化や少子高齢化、労働人口の減少などの社会の構造的な変化のなかで経済を持続的に発展させていく必要があります。そのためには、働く意欲のある全ての人々に経済活動へ参加機会を提供し、スキル向上によって、個々人がより高いレベルで能力を発揮していくためのスキル向上支援が欠かせないという課題認識のもと、社員の能力を活かして国や地域の経済発展に貢献できる環境づくりを促進しています。将来の日本の国際競争力に関わる人材課題として 8 つのテーマ掲げ、多様な活動を展開しています。その一環テーマの1つとして、初等・中等教育課程の子どもたちを対象にした「次世代グローバル人材の育成」に取り組んでいます。

◇ JBN インターナショナル株式会社(BNI)について

BNI は、1985 年にアイヴァン・マイズナー博士により創立された世界最大級のビジネス・リファーマル組織です。経営者や事業者が、新規の顧客やビジネスを獲得するための仕組みや環境を提供しています。BNI は「Givers Gain®」(ギバーズゲイン)という理念に基づいて活動しています。これは、「与える者は与えられる」他の人の為に行動すれば、その恩恵は巡り巡って自分に返ってくるというものです。BNI の理念やミッション、リファーマルマーケティングの仕組みについて、詳細はホームページ (www.bni.jp) をご参照ください。